

船舶事故を防ぐために

令和4年1月1日から31日までの間、若松海上保安部管内における

船舶海難事故の認知件数は0件

船舶海難事故ゼロ日数連続89日
(令和4年2月1日現在)

です。

船舶を運航される皆様におかれましては、下記の事項に留意し、引き続き安全運航の徹底をお願い申し上げます。

出港前の確認事項

- ☞ 残燃料及びバッテリー充電状況の確認
- ☞ 最新の気象情報の確認及び水路情報等の収集
- ☞ 連絡体制の確保（家族・知人・マリナー等の連絡先を確認）

航行中の注意事項

- ☞ 見張り優先の徹底
 - ⇒ 「衝突発生の可能性を先読み」し危険を感じたらすぐに避航しましょう
- ☞ 航海計器等を使用して自船の位置をこまめに確認
- ☞ 荒天時は無理せず帰港
 - ⇒ 航海中も最新の気象を確認し、荒天が予想される場合は手遅れにならないよう速やかに帰港しましょう

入港後の確認事項

- ☞ 排水口の点検、開口部の閉鎖状態やビルジ量の確認
- ☞ 係留状態の確認（荒天に備えての係留強化等）
 - ⇒ 冬から春先にかけては急速な低気圧の発達が予想されます。大切な船を守るためにも、こまめな係留状況の確認を！

海の事件事故は
「118番」へ



気象・海象は
「海の安全情報」で入手

